帝王切開術を受けられる患者さんへ~児が入院した場合~

患者氏名: 主治医: 受け持ち看護師:

月日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
項目	手術前日	手術当日	手術後 1日目	2日目	3日目	4 日目	5日目	6日目	7 日目	8日目	退院日
達成目標	分からないことや不安なことを表出 し、精神面、身体面を整えて出産に 臨むことができる	・術後の合併症がなく、子宮の戻りや身体の	の状態が良好に経過できる								発熱(38℃以上)がない 退院後の生活の留意点が言える
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	・看護師が内診合で手術の妨げになる毛を除毛します。 ・手術に必要なものを準備します。 ・手保に必要なものを準備します。 ・手足の爪を切り、マニキュアを落とします。 ・指輪、ネックレス、ピアスを外します。 ・患者確認のためリストバンドと母し 見標識ネームバンドを右手に装着し	(季等額前) ・パンツ、ブラジャーをはずし、手術衣をします。性器出血があるときや破水しているときは、下字帯とバットを着用します・弾性ストッキシクを着用します・ホカケを着用しますす。カインタングでは、大力にで、大力にで、大力にで、大力に、大力に、大力に、大力に、大力に、大力に、大力に、大力に、大力に、大力に	・傷の清毒を行い、ドレッシング 別 (劇傷・破魔 利)を貼ります ・ 医師が悪露が溜まっていないか を診察します ・ 引き続き弾性ストッキングを着 用します ・ ペッド上ではフットポンプを装着します ・ 食事がとれるようになったら点流を抜きます。抗生剤の点滴をします	止めのチューブを医師が 抜きます ・痛みが強いときには鎖 痛剤の内服をします ・抗生剤の点滴をします			 5日目健診を行います 		・ドレッシング剤を制がし、傷を耐かている金具を外します。 ・退院診察を行います	・退廃診察を行います	
検査	・心電図・胸部レントゲンを撮ります (外来で行なうこともあります)	・採血をします	・採血をします					・採血、検尿をします			
活動・安静度	・制限はありません	・ベッド上安静です。一人で起き上がらないで下さい	・ベッドの頭の方を序々にあげて いき、可能であれば歩きます	・トイレまで歩行します	・制限はありません	・制限はありません	・制限はありません	・制限はありません	・制限はありません	・制限はありません	
食事	・夕食まで食べた後は麻酔科の指示 に従います	・飲水、食事はできません ・うがいはできます	・腸の動きを見て水分摂取または 7分粥食から開始します。それま では飲水、食事はできません	・粥食が始まります	・粥食又は普通食を食べます	・普通食が始まります	・普通食	・普通食	・普通食	・普通食	
清潔	・除毛した後に入浴しましょう	・眠前に歯みがきをし顔を拭きます	・体拭きを看護師が一緒に行います	・体拭きを行います	・傷の状態が良ければシャワー 浴ができます	・シャワー浴をします	・シャワー浴をします	・シャワー浴をします	・シャワー浴をします	・シャワー浴をします	
排泄		手術中に尿を出すための管が入ります	・尿の管が入った状態か管を抜い た場合はトイレまで歩行します	・尿の管を抜いた後はトイレ歩行を行います	· トイレ	· トイレ	· トイレ	· F1 レ	. ٢٠/ ١		
患者様及びご 家族への説明 栄養指導 服薬指導	・入院生活についてお話をします ・手術の必要物品や術後の流れについてのお話をします ・麻酔科の医師が麻酔について説明します ・手術室看護師が前日訪問をします ・主治医より本人・ご家族への手術の説明を行います。その後、手術同意書に署名、採印していただきます	・血栓を予防するために、膝が曲がるよう になれば足音のそり返しや足の曲げ伸ばし をしましょう	・乳房マッサージ、搾乳指導があります		・退除日までに退院後の生活や 育児についてお話します			なん			・手術の傷の治りが悪い、痛みが増してくる、38で以上の発熱や乳房にトラブルができた場合は病棟に連絡してください 産婦人科外来(平日8時30分~19時) 産婦人科外末(平日8時30分~19時) の985-85-9332 産婦人科病棟直通 0985-85-1746
その他	・手術に必要な物品	・手術室からの連絡は全て病棟に入ります ので、ご家族の方はも際エレベーター前の ソファーか病室でお待ちください ・貴重品はご家族に預けるか金庫に入れて 下さい(鍵はご家族に預けてください)	・分娩後、毎朝体重を測ります					77	· ·		・10時退院予定です ・次の外来受診日を確認しましょう

宮崎大学医学部附属病院